学校経営計画（グランドデザイン）

R3.4.19　仙台市立中田小学校

児童の実態

○素直で明るく，挨拶の習慣が身に付きつつある。
○外遊び，体を動かすことが好きである。
○早寝・早起き・朝ごはん等，生活習慣に課題がある。
○学年が上がると自己肯定感が低くなる傾向がある。
○学習意欲はあるが，基礎・基本の習得や，思考・判断・表現の力はまだ十分ではない。
○文章表現を中心とした書く力が十分ではない。
○一斉の学習への参加が難しい児童が増えつつある。

児童の課題

○各教科・領域等における基礎・基本の確実な習得
○自分の気持ちや考えを相手に伝わる方法で表現する力の育成
○自分をコントロールしながら目標達成を目指す力の育成
○健やかな体と心が育つための生活習慣づくり

保護者や地域の状況

○旧来の住宅，市営住宅，マンション，新しい住宅街等，様々な生活環境が混在している。
○新旧国道，東北本線に挟まれ通行量が多い。
○保護者・地域とも学校に協力的である。
○学習習慣・生活習慣に対する家庭の意識差が大きい。

中長期的目標

重点的に育成を目指す資質・能力

【知識及び技能の習得】基礎・基本の確実な習得
【思考力・判断力・表現力】学習したことを基に自分なりに課題や問題を解決する力
【学びに向かう力・人間性等】自分をコントロールしながら目標達成を目指す力

目指す子供の姿

○心豊かな子
○進んで学ぶ子
○たくましい子

学校教育目標

心身共にたくましく，
心豊かで，主体的に学ぶ児童の育成

目指す教師像

○子供に寄り添い，一人一人の良さを認める教師
○よく分かる授業づくりに励む教師
○児童，保護者，地域，同僚から信頼される教師

短期的目標

今年度，特に重点的に育成を目指す資質・能力

【知識及び技能の習得】基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得　《＝進んで学ぶ子》
【思考力・判断力・表現力】自分の気持ちや考えを相手に伝わる方法で表現する力　《＝進んで学ぶ子》
【学びに向かう力・人間性等】お互いを認め合い，力を合わせる心　《＝心豊かな子，たくましい子》

令和3年度　重点目標

学校で目指す重点目標

重点目標　1

自分，家族，友人，周囲の人の命や気持ちを大切にし，身近な人と力を合わせる心の育成
【＝学びに向かう力・人間性】
《＝心豊かな子，たくましい子》

具体の取組

①感染防止対策の定着と，望ましい生活習慣の育成
②道徳教育の充実
③生徒指導の充実
④特別活動の充実
⑤危機対応力を育てる防災教育の充実
⑥自分づくり教育の充実
⑦別室（学習室）の運用による多様な学びの機会の充実

重点目標　2

各教科・領域等の基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得
【＝知識・技能】
《＝進んで学ぶ子》

具体の取組

①基礎・基本の定着につながる授業づくり
②自ら考えた学習に取り組む姿勢や技能の育成
③授業で学んだことの定着につながる宿題の工夫
④家庭学習の習慣づくり
⑤大学との連携によるローマ字の基礎的な力の定着のための取組（令和2・3年度，高学年）

重点目標　3

自分の気持ちや考えを言葉や文章で伝える力の育成
【＝思考力・判断力・表現力】
《＝進んで学ぶ子》

具体の取組

①相手の話をしっかり聞く態度と力の育成
②教師と児童，児童同士が伝え合う活動の工夫
③授業における，書く活動の充実
④ICTを活用した学習の充実
⑤自分づくり教育の充実
⑥別室（学習室）の運用による多様な学びの機会の充実

三者協働で目指す重点目標

重点目標（協働型学校評価到達目標）

学校・家庭が地域と共に，児童の望ましい生活・学習習慣の定着を図る

協働型学校評価における今年度の重点目標

①進んで挨拶したり，相手に応じた言葉遣いを選んだりする力の育成
②宿題，自ら考えた学習に取り組む学習習慣の定着

三者による改善活動

学校	①学年，学級経営に挨拶，言葉遣いを位置づけるとともに，児童の意識化を図る。 ②自ら考えた学習に取り組む姿勢技能を授業の中で育てる。
家庭	①各家庭での「我が家の目標」設定（挨拶，言葉遣い，家庭学習の中で，家庭ごとの優先順位を決め，目標を設定する。）
地域	①それぞれの立場から児童と挨拶を交わす。 ②ボランティアとして学校の教育活動に関わる。 ③登下校時や放課後の過ごし方について，その場で必要な声掛けを行う。